

## 特定機能病院における安全管理体制の確保状況に関する調査結果

(平成12年7月1日現在)

### 1 安全管理のための指針の整備状況について

安全管理のための指針に含まれる事項としては、安全管理に関する基本的な考え方、安全管理の体制確保のための委員会の組織規約、医療事故発生時の対応方法等を想定している。さらに、必要に応じて、各部門ごとの安全管理のためのマニュアル等を整備することが望ましい。(平成12年2月4日健康政策局長通知)

#### (1) 次の事項が整備されているか。

	施設数	割合
①安全管理に関する基本的な考え方	71	87.7%
②安全管理の体制確保のための委員会の組織規約	80	98.8%
③医療事故発生時の対応方法	77	95.1%
④各部門ごとの安全管理のためのマニュアル整備	62	76.5%
⑤事故防止の責任者	70	86.4%
⑥その他	14	17.3%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

#### (2) 事故防止の責任者の役職は何か

病院全体の責任者： (一部病院は複数回答)	病院長	68	97.1%
	副院長	11	15.7%
	その他	8	11.4%

(割合は施設数を責任者をおいている全施設数で割ったもの。N=70)

(3) 病院職員への周知方法はどのように行ったか (複数回答可)

①職員全員に配布	16	21.1%
②各診療科、部門毎に配布し、供覧	48	63.2%
③診療科長、部門の長のみに周知	11	14.5%
④特に周知していない	0	0.0%
⑤その他	12	15.8%
回答なし	5	6.6%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=76)

2 安全管理の体制確保を目的とした医療事故等の院内報告制度の整備状況について

安全管理の体制確保を目的とした医療事故等の院内報告制度とは、病院内における安全管理に関する問題点を把握し、その分析を通じて病院組織としての改善策の検討に資するため、病院内で発生した医療事故等の報告を行う制度であること。  
(平成12年2月4日健康政策局長通知)

(1) 報告制度が整備されているか。(いずれか一つを選択)

①平成12年4月1日以前から整備済み	47	58.0%
②平成12年4月以降平成12年7月1日までに設定済み	34	42.0%
③未整備	0	0.0%
計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(2) 報告制度は事故とインシデントで分けられているか。(いずれか一つを選択)

①分けられている	62	76.5%
②分けられていない	19	23.5%
計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(3) (分けられている場合) 事故事例について、次のような事項が示されているか。(複数回答可)

①報告すべき事故の範囲	47	75.8%
②報告ルート	57	91.9%
③報告の書式	55	88.7%

(割合は施設数を事故とインシデントを分けている全施設数で割ったもの。N=62)

(4) (分けられている場合) インシデント事例について、次のような事項が示されているか。(複数回答可)

①報告すべきインシデント事例の範囲	50	80.6%
②報告ルート	61	98.4%
③報告の書式	60	96.8%

(割合は施設数を事故とインシデントを分けている全施設数で割ったもの。N=62)

(5) (分けられていない場合) 次のような事項が示されているか。(複数回答可)

①報告すべき事故・インシデント事例の範囲	15	78.9%
②報告ルート	18	94.7%
③報告の書式	18	94.7%

(割合は施設数を事故とインシデントを分けていない全施設数で割ったもの。N=19)

(6) 報告された事例の分析を行っているか。(いずれか一つを選択)

①問題点の分析を行っている	70	86.4%
②問題点の分析を行っていない	11	13.6%
計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(7) (分析を行っている場合) 分析を行う組織はどのようなものか。(複数回答可)

①部門毎、職種毎に分析を行っている	37	52.9%
②安全管理の体制確保のために院内に設置された委員会(医療事故予防委員会等)において分析を行っている	58	82.9%
③その他	15	21.4%

(割合は施設数を、分析を行っている全施設数で割ったもの。N=70)

(8) (分析を行っている場合) 分析結果の周知方法はどのようなものか。(複数回答可)

①各職員に周知している	18	25.7%
②診療科の長又は部門の長に周知している	26	37.1%
③特に周知していない	0	0.0%
④その他	28	40.0%
回答なし	2	2.9%

(割合は施設数を、分析を行っている全施設数で割ったもの。N=70)

(9) (分析を行っている場合) 報告された件数はどの程度か。

	平成10年度実績	平成11年度実績	平成12年4月～5月
報告施設数	46	60	67
①全報告数	390.6	482.7	122.9
②うち部門毎、職種毎に分析	353.7	393.3	91.8
③うち安全管理のための委員会で分析	19.3	93.5	27.3

### 3 安全管理の体制確保のための委員会の整備状況について

安全管理の体制確保のための委員会とは、院内の安全管理上の体制の確保及び推進のために設けるものであり、安全管理の責任者等で構成されるものであること。また、委員会の開催頻度は、月一回程度とし、重大事故の発生時等には必要に応じて適宜開催することが望ましいこと。（平成12年2月4日健康政策局長通知）

#### (1) 委員会は整備されているか。（いずれか一つを選択）

①平成12年4月1日以前から整備済み	57	70.4%
②平成12年4月以降平成12年7月1日までに整備済み	24	29.6%
③未設置	0	0.0%
計	81	100.0%

（割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81）

#### (2) 委員会はどのようなメンバーで構成されているか。（複数回答可）

①院長が参加	55	67.9%
②副院長が参加	60	74.1%
③各診療科・各部門毎の安全管理の長が参加	43	53.1%
④専任の安全管理担当者が参加	10	12.3%
⑤その他	40	49.4%

（割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81）

#### (3) 開催状況はどうなっているか。（いずれか一つを選択）

①毎月2回以上開催している	4	4.9%
②毎月1回程度開催している。	60	74.1%
③年間数回程度開催している。	16	19.8%
④事故が発生したときのみ開催している。	1	1.2%
⑤事故を防止するための委員会等はこれまで開催したことがない。	0	0.0%
計	81	100.0%

（割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81）

4 安全管理の体制確保のための職員研修の開催状況について

安全管理の体制確保のための職員研修とは、安全管理のための基本的考え方及び具体的方策について職員に周知徹底を図ることを目的とするものであり、あらかじめ定められた研修計画に基づき、年2回程度定期的実施することが望ましいものであること。（平成12年2月4日健康政策局長通知）

(1) 開催状況はどうなっているか。（いずれか一つを選択）

①事故防止に目的を限定した職員研修を実施している。	52	64.2%
(開催頻度： 年回数)	2.7	
②各種職員研修の場で事故防止について指導している。	29	35.8%
③事故防止のための職員研修は特に行っていない。	0	0.0%
④その他	0	0.0%
計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(2) 研修実績はどうなっているか。（平均値）

	平成10年度実績	平成11年度実績	平成12年4月～5月
報告施設数	62	67	61
総件数	5.4	8.5	3.8
うち主に医師を対象としているもの	3.0	2.5	2.2
うち主に看護婦を対象としているもの	3.9	7.2	2.5

※報告施設数とは、研修実績欄に記載のあった施設数を指す。

(3) 新採用職員、研修医に対する安全管理の職員研修は実施しているか。(それぞれについていずれか一つを選択)

		回答数	割合
ア 研修医	①実施	76	93.8%
	②未実施	5	6.2%
	計	81	100.0%
イ 新採用看護婦	①実施	81	100.0%
	②未実施	0	0.0%
	計	81	100.0%
ウ その他新採用職員	①実施	58	71.6%
	②未実施	17	21.0%
	回答なし	6	7.4%
	計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(4) (大学病院の場合) 学部教育において安全管理体制はどのように扱われているか。(いずれか一つを選択)

①カリキュラムに組み込まれている	22	27.8%
②関連した講義の中で実施	30	38.0%
③特に扱っていない	13	16.5%
④その他	12	15.2%
回答なし	2	2.5%
計	79	100.0%

(割合は施設数を全大学病院数で割ったもの。N=79)

## 5 その他

○リスクマネージャー(医療事故防止対策の責任者(担当者))について

(1) 配置されているか(どちらかに○)

①配置されている	67	82.7%
②配置されていない	14	17.3%
計	81	100.0%

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(2) (配置されている場合) どの部署に何人配置されているか。

配置されている部門	回答施設数 (割合)	人数 (平均)
管理(事務)部門	59 (72.8%)	3.2
病棟	60 (74.1%)	32.8
外来	49 (60.5%)	16.1
検査部	64 (79.0%)	2.0
薬剤部	65 (80.2%)	1.3
手術部	65 (80.2%)	1.7
その他	54 (66.7%)	18.8

(割合は施設数を全施設数で割ったもの。N=81)

(3) (配置されている場合) 任命に当たっては、何らかの研修が実施されているか。

①研修を実施している	15	22.4%
②研修を実施していない	50	74.6%
回答なし	2	3.0%
計	67	100.0%

(割合は施設数をリスクマネージャーが配置されている全施設数で割ったもの。  
N=67)